

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（令和元年度）

基金の名称	加工原料乳生産者積立金
法人名	近畿生乳販売農業協同組合連合会
基金額（機構補助金等相当額）	3,480千円（2,674千円）（平成31年4月1日現在）
基金事業の概要及び目標	加工原料乳の平均取引価格が補填基準価格を下回った場合に、生産者積立金契約を締結した生乳の生産者に対し補填金を交付し、もって我が国酪農経営の安定に資する。
基金事業を終了する時期	未定（セーフティネットとして設置した基金であるため。）
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	加工原料乳生産者経営安定対策事業実施要綱に基づき申請を受け付け、審査等を行う。

2. 見直し結果（令和元年度）

項目	講ずる措置		
実施した見直しの概要	基準に適合するよう事業を実施		
基金事業実施時期	令和3年度まで		
収入・支出等 （平成30年度実績）	① 期首残高	3,416千円	
	② 収入	基金造成額	106千円
		うち生産者拠出金	0千円
		うち機構補助金	106千円
		生産者拠出金	222千円
		機構補助金	559千円
		運用益	0千円
		合計	887千円
	② 支出	機構補助金充当	559千円
		その他	264千円
合計		823千円	
	③ 期末残高（①+②-③）	3,480千円	
交付決定等実績 （平成30年度実績）	交付決定等件数	—	
	交付決定額等	—	
基金の保有割合	算出した保有割合は1.0であった。算出に用いた方式及び数値については以下のとおりである。		
基金の保有割合の算出	（算出に用いた方式）		
	保有割合＝直近年度末の基金残高÷事業が完了するまでに必要となる事業費及び管理費		
	＝3,480千円÷3,252千円		
	（算出に用いた数値）		
	直近年度末の基金額：3,480千円		
事業が完了するまでに必要な事業費及び管理費			
：3,252千円			
事業費：3,252千円			
管理費：—			
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無	
	（使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果）		

その他	
-----	--